



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度 RI会長／ジョン・ジャーム

RI.D2590ガバナー／高良 明

横浜旭RC会長／青木 邦弘

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2後藤ビル2F/〒241-0821

TEL.045-365-3273/FAX.045-365-3132

E-mail:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株岡田屋3階会議室)

例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



旭区民まつりにて宮城復興米販売



第5回チャリティーコンサート



被災地の子ども達にクリスマスプレゼント

2016年7月27日 第2253回例会 VOL. 48 No. 4

- 司 会 SAA 安藤 公一
- 開会点鐘 会 長 青木 邦弘
- 斉 唱 それでこそロータリー
- 出席報告

会 員 数	31 名	本日の出席数	27 名
本日の出席率	100%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

なし

■ビジター

石井 朗様 (横浜瀬谷 RC)

長谷川成人様 (横浜瀬谷 RC)

■ゲスト

古谷 康司様 (神奈川県立旭高等学校校長)

都丸 利幸様 (神奈川県立旭高等学校教頭)

■会長報告

第1回会長・幹事会が昨日国際ホテルで開催されました。

議題1)

地区大会におけるクラブ奉仕活動についての発表は2つのクラブとのことで、新横浜と横浜緑クラブと決まりました。

議題2)

2017-18年度ガバナー補佐について、次年度は横浜緑ロータリークラブと決まりました。

その次は横浜旭ロータリークラブからの排出となります、との久米ガバナー補佐からのお言葉でした。快く引き受けましたのでよろ

しくお願い致します。

議題3)

6クラブ合同例会開催について

今年度の担当は横浜田園ロータリークラブですが、必要かどうか、目的が不明に、IMのミニ版になった感がある等の意見多数により白紙撤回になりました。次年度はガバナー補佐と新会長・幹事にお任せすることとなりました。

その他)

①クラブ活動計画書について

各クラブよりデータを各クラブ事務局宛に送ってほしいとのことです。

②地区の熊本支援について

地区として、前回の寄付以外何もしない。今後は不明とのことです。

③定款の変更について

今年度のRI規定審議会において、定款の変更が多々あり各クラブは定款の変更が必要になります、とのことでしたが、RIからの定款変更の通知があり次第変更に着手したいと思います。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のお知らせ

○新横浜ロータリークラブ

日時 7月29日(金)夜間例会

点鐘 午後6時30分

場所 新横浜国際ホテル 上野桜木

日時 8月12日(金)夏季休会
日時 9月30日(金)移動夜間例会 午後4時～
場所 芝増上寺特別拝観
日時 10月14日(金)→13日(木)夜間例会
点鐘 午後6時30分
場所 大田なわのれん
横浜市中区末吉町1-15

○横浜緑ロータリークラブ

日時 8月10日(水)休会
日時 8月31日(水)夜間移動例会
場所 横浜ベイクォーター3階メイン広場

○横浜あざみロータリークラブ

日時 8月17日(水)休会
2) 旭ロータリー予定
日時 8月3日(水)理事役員会 午後6時30分
場所 クラブ事務所
日時 8月17日(水)休会
日時 8月31日(水)夜間移動例会 午後6時

■横浜瀬谷 RC より



左より 瀬谷 RC 長谷川幹事、石井会長

御無沙汰致しております、横浜瀬谷 RC 今年度会長石井です。6クラブ合同例会がなくなりました。今年は旭クラブと一緒に是非合同例会を開催しましょう。一年間宜しく願い申し上げます。

今年度瀬谷ロータリークラブの幹事になりました長谷川と申します。一番近い旭さんとの交流が少なくなっておりましたので今年は是非機会を作らせて戴ければと思っております。一年間よろしく願い申し上げます。

■ジャズまつりのご案内 北澤 正浩

7月31日(日)に開催されます横浜ジャズまつりにぜひご来場下さい。当日は北澤が会場におりますので電話を戴ければチケットを特別価格にて提供いたします！

■情報集会報告 本山 雄三

○メンバー (会員敬称略)

増田、佐藤 (真)、後藤、鈴木、本山

日時 7月20日(水) 11時30分～

テーマ 増強

1) 会員増強が月間テーマとされている意義クラブの基盤を維持し活性化していくためには、増強活動が必要であるとの認識は一致しています。

2) これ迄も当クラブは体験例会、情報集会等、会員増強の為にプログラムを実施しているが、ここ数年効果が認められない。

原因とその対策

①現状認識

- ・体験例会は会員勧誘の為に意義があり、継続すべきです。
- ・情報集会等で会員増強について討議され、意見集約がなされてきたが、その次の一手が撃たれていませんでした。
- ・勧誘の為に体験例会の他、クリスマスパーティー、ジャズまつり、ゴルフなどのプログラムが活用されたが、成果が上がっていませんでした。

②対策

- ・各プログラムに参加頂いた入会候補者に対する継続的なアプローチが必要です。
- ・入会候補者への継続的なアプローチの提案。
- ・具体的には
週報の送付、各プログラムの案内など。

■ニコニコ BOX (会員敬称略)

石井 朗様・長谷川成人様 (横浜瀬谷 RC) / 御無沙汰しております。本日はご挨拶に伺いました。本年度も宜しく願い申し上げます。

青木 邦弘 / ①神奈川県立旭高等学校古谷校長、都丸教頭先生、今日ではよろしく願います。②瀬谷 RC 石井会長、長谷川幹事、今日ではご苦労様です。

北澤 正浩 / ①古谷校長、都丸教頭ようこそいらっしやいました。卓話よろしく願い致します。②瀬谷 RC 石井会長、長谷川幹事ようこそ。

吉原 則光 / 古谷校長先生、夏休みとはいえご多用のところ有り難うございます。久々に高校生のお話を楽しみに拝聴させていただきます。

兵藤 哲夫 / ①ひとことニコニコ。変えられるのは、自分と未来。変えられないのは、他

人と過去。②旭高校の校長先生、ようこそ。
滝澤 亮／①県立旭高等学校校長古谷康司様、教頭都丸利幸様、本日の卓話宜しく願
いします。②瀬谷 RC 石井会長、長谷川幹事よ
うこそ。

安藤 公一／旭高校古屋校長先生、都丸教頭
先生、瀬谷 RC 石井会長、長谷川幹事、ようこ
そいらっしゃいました。

倉本 宏昭／①旭高校古屋先生、都丸先生、
ようこそ。本日の卓話宜しく願います。
②瀬谷 RC 石井様、長谷川様ようこそ。

太田 勝典／県立旭高校、古屋校長、本日は
ご苦労様です。卓話楽しみにしております。

田川 富男／本日の歓迎会、よろしく願
いします。

大川 伸一／今、世の中の若者が夢中になっ
ているポケモン GO を私も試してみました。通
勤までの道ので 2 匹のモンスターを捕まえ
ました。しかし、何が面白いのか、まださっ
ぱり分らず、その後は試していません。

市川 慎二／①旭高等学校古谷様、本日はお
忙しい中有難うございます。卓話宜しく願
い致します。②石井会長、長谷川幹事、よう
こそお越し下さいました。

五十嵐 正／①瀬谷 RC 石井さん、長谷川さん、
ようこそ。一年間宜しく願います。②旭
高校の古屋先生、本日の卓話楽しみにして
おります。

岡田清七・佐藤利明・佐藤真吾／神奈川県立
旭高等学校古谷校長、都丸教頭ようこそお越
し下さいました。卓話よろしく願
い致します。②横浜瀬谷 RC 石井会長、長谷川幹事よう
こそ。

■卓話

○卓話者紹介 青木 邦弘
神奈川県立旭高等学校の古谷校長を紹介さ
せていただきます。

タイからの交換留学生ナムフォンが来日し
た時、快く受け入れをしていただき、日本語
もたどたどしい中で、特別授業をしていただ
くなど大変お世話になりました。

現在同校は奉仕活動に大変力を入れておら
れるとのことで、卓話をお願いしました。同
校の活動にご賛同いただけましたら、袋を回
しますのでご寄付をお願いします。

「県立旭高等学校のボランティアについて」

古谷 康司様



旭高等学校における気仙沼復興支援の取組

本校は、神奈川県立高校 100 校計画の一番
手として、昭和 48 年 4 月に開校した全日制、
普通科の学校です。自主自律の校訓のもと、
人格の陶冶、体力の養成、学力の充実を目標に、
授業は勿論、部活動や学校行事も盛んな学校
として知られています。

平成 27 年度には「かながわ部活ドリーム大
賞グランプリ」を受賞しました。また、平成
25 年度から「いのちの尊重に関する教育」の
実践研究に取り組み、人権尊重の視点で様々
な教育活動を展開しています。その一環とし
てボランティア活動にも積極的に取り組み、
生徒自身が旭高校の特色のひとつと言うま
でになっています。

○第 1 ステージ

東日本大震災被災地復興支援のはじまり

平成 23 年 3 月 11 日に東日本の太平洋沿岸
地域を地震と津波が襲い、刻々と伝えられる
テレビの映像に自然の猛威に対する人間の無
力さをまざまざと見せつけられました。震源
から遠く離れた神奈川県内でも、帰宅の足を
奪われ、学校に宿泊することを余儀なくされ
た高校生も少なくなかったと記憶しています。
翌日以降、状況が明らかになるにしたがって
伝えられる被災報道は、耳を疑いたくなるよ
うなものばかりでした。

この状況に対して、はじめに行動したのが
サッカー部でした。気仙沼に親族のいる本校
の教員を窓口にして地元の方と連絡をとり、
震災間告ない平成 23 年の夏休みから復興支
援活動を始めました。40 名ほどの有志生徒が 1
台のバスに乗って現地を訪れ、被災物の撤去
や地元の小学生とのサッカー交流など、自分
たちにできることに精一杯取り組みました。

参加した部員たちは、現地の様子をより多くの人に知ってもらおうと、活動の様子を冊子にまとめ、9月の文化祭で発表しました。

○第2ステージ

文化的復興支援への広がり

サッカー部に続いて行動を起こしたのは生徒会役員と図書委員たちです。神奈川県内12地域の教育委員と元教育委員で組織する「神奈川きずなブック」の存在を知り、平成26年に気仙沼市内の小・中・高生に旭高校図書館で読まなくなった本を送ることを始めました。平成27年夏、サッカー部が気仙沼訪問を続ける一方で「神奈川きずなブック」を通じた文化支援が新たな広がりを見せました。旭高校から旭区内の小・中学校に図書寄贈の声をかけたところ、川井、都岡、若葉台の3つの小学校の児童と都丘中学校の生徒が快く応じてくれました。同年の12月には54冊を、年が明けた3月には79冊を送ることができました。この取組は一方的に図書を送りつけるのではなく、まず、送ることができる本をリストにまとめて現地の小・中学校や高校に提示して、届けて欲しい本を選んでもらってから送るというので、現地の要望に則した方法で進められています。

〈きずなブック贈呈図書〉

旭高校の生徒が近隣の学校に協力を呼びかけて図書リストを提出してもらい、現地から希望のあった本を旭高校に集めて「神奈川きずなブック」の方にお渡しします。現地の児童・生徒とのやりとりや図書の輸送は「神奈川きずなブック」が行ってくれます。

3月の寄贈では、賛同してくれた小学校の児童から現地に宛てた手紙と本校図書委員が作成した励ましメッセージを記した色紙を添えました。また生徒会からは平成26年に続いて文化祭の売上金の一部を「神奈川きずなブック」の活動に役立てていただくよう寄付しました。併せて、本校から提供可能な1,900冊の図書リストを託したので、気仙沼向洋高校と福島県立ふたば未来学園高校からの回答が届き次第、寄贈する予定です。

○第3ステージ

旭高校の取組から地域全体の取組へ

図書寄贈が3年目を迎えた平成28年度からは、さらに多くの旭区内の学校に声をかけて、

旭高校の取組から旭区という地域の取組へと拡大・発展させ、多くの方々が参加できる息の長い復興支援活動とすることを目指しています。旭高校の生徒は、この外にも様々なボランティア活動に積極的に取り組んでいます。参加した生徒たちは異口同音に「参加してよかった」「ひとの役に立つことができ満足した」「改めて元気をもらった」「他に機会があったら、また参加したい」などと言っています。周囲の人々の力になる喜びを味わいながら、行動力を身につけていく生徒たちの姿がとても頼もしく感じられます。

○その他

①防犯教室

平成27年度旭警察に対し、旭高校ボランティアの生徒が5人程度のチームを作り寸劇で分かりやすく小学校に万引き防止について、又、ケアプラザには振込詐欺防止について犯罪防止及び振込詐欺撲滅の啓発活動を行った。

②学習クラブ

都岡中学校の地域連携事業の取組である学習クラブに学習支援ボランティアとして参加し中学生、小学生と共に学ぶ時間を過ごした。8月には川井地区プラザにて6日間の予定。

③地域清掃活動

例年10月には地域貢献活動として、さらに学校行事の前毎に、通学路を中心とする清掃活動を行っていた。27年度からは、学校近くの福祉施設2ヶ所において庭掃除や窓ふきを行うなど、より地域の方と触れ合う機会を増やした。

④地域防災拠点・防災訓練

川井小学校で行われる地域防災訓練に高校生が参加し、プールからの水汲みや炊き出しなどの手伝いなど高校生としての力を発揮し、地域の方からは若い力に期待されている。

⑤演奏活動

従来から部活動毎に福祉施設での演奏会やお祭りでのダンス披露など、多様なボランティア活動を継続している。福祉施設の方は旭高校の生徒が来るのを楽しみにしてくれている。

■次週の卓話

8/10(水) イニシエーションスピーチ

本山 雄三会員

大川 伸一会員

週報担当 吉原 則光